

# 筑波大学 社会・国際学群 社会学類

## 令和4年度 推薦入学試験

### 筆記試験問題冊子

#### (注意事項)

1. 問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
2. 解答用紙の所定欄に、受験学群・学類、氏名、受験番号を記入してください。  
これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
3. 解答用紙については、下書き用紙をはずして使用してください（下書き用紙は回収しませんので、自由に使って結構です。）解答は、原則として横書きとします。なお、表題をつけるかつけないかは、解答者の判断に任せます。

身体の性と性自認が異なる人が生活をするにあたって困難を感じる制度や仕組みについては、さまざまなものがあると言われてしています。その一つが、身体の性によって区別されるトイレの使用の問題です。以下の文章を読み、次ページの問いに答えなさい。



(村上友里. 性同一性障害のトイレ使用制限、高裁「違法ではない」. 朝日新聞. 2021-5-27, 朝日新聞デジタル, <https://www.asahi.com/articles/ASP5W5228P5TUTIL04B.html> (参照 2021-10-9).)

問1: 上記を読んで、東京高等裁判所の判断に対するあなたの意見を自由に述べなさい。必ずしも専門的な知識を前提にした議論である必要はないが、下線部①と下線部②の両方について考慮すること。

問2: 身体の性によって区別することが必要な制度や仕組みというものはあるでしょうか？ あなたが選んだ制度や仕組み（トイレの使用については除く。）について、身体の性による区別が「必要」または「不要」という立場を明確にした上で、その理由を具体例を挙げつつ自由に述べなさい。

以上